

「飛鳥・藤原」 世界遺産

となる意義が

ACCUC文化遺産セミナー2025

2026年**1**月**17**日(土)
13:00 ~ 15:00 (開場 **12:30**)

事前申込制
(先着順)

参加費無料

！会場！ 奈良公園バスターミナルレクチャーホール

！講演！ 鈴木 地平 氏 (文化庁 文化資源活用課 文化遺産国際協力室 文化財調査官) [*手話通訳あり]

！定員！ 300名 [*先着順のため、応募期間中であっても定員に達した時点で募集を締め切ります。]

！応募期間！ 2025年11月4日(火) — 11月30日(日)

主催 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所 (ACCUC 奈良)

後援 奈良県、奈良市、世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会

セミナー概要

世界遺産という言葉はよく耳にしますが、その制度の内容を詳しくご存知でしょうか。まずその概要を学んでから具体的な遺産の価値を見ていきましょう。奈良県には世界遺産登録を目指している「飛鳥・藤原の宮都」があります。「飛鳥・藤原の宮都」が今まで登録された世界遺産と比較して、どのような特徴がある価値を持っていて、それをこれから先どう活かしていくのかを考えたいと思います。

講演者紹介



すず き ち へ い

鈴木 地平 氏（文化庁 文化資源活用課 文化遺産国際協力室 文化財調査官）

1980 年、滋賀県出身。京都大学文学部（地理学）、京都大学大学院文学研究科（地理学）を経て、2005 年文化庁技官（文化的景観）。2015 年より現職。博士（地域政策学）。専門は歴史地理学、文化遺産とまちづくり。約 10 年間、奥飛鳥の文化的景観など全国の文化的景観の保存・活用に従事したあと、現在は世界遺産担当として古都奈良の文化財、紀伊山地の霊場と参詣道など国内の世界文化遺産の保全に携わる。主な著作に『Routledge Handbook of Sustainable Heritage』、『世界遺産の日本史』（いずれも分担執筆）など。

会場アクセス

奈良公園バスターミナルレクチャーホール

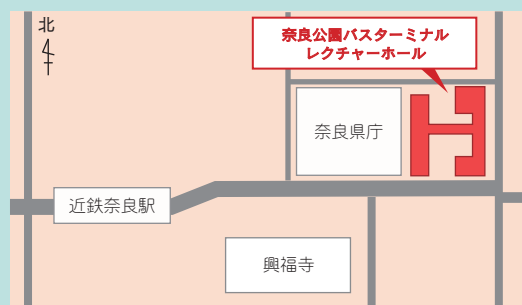
（奈良県奈良市登大路町 76）

電車：近鉄「近鉄奈良」駅下車、徒歩約 10 分

バス：奈良交通市内循環バス「県庁前」下車、徒歩約 2 分

※奈良公園バスターミナルレクチャーホールには駐車場がありません。

お車で越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。



申込方法

応募期間

2025 年 11 月 4 日（火）－ 11 月 30 日（日）

E メール、FAX または、なら歴史芸術文化村応募ボックスよりご応募ください。

* 同じ方から複数回のお申込みがあった場合も、1 回のお申込みとして取り扱います。 * 同伴者は 1 名のみお申込みが可能です。

* ご本人様および同伴者様の両方よりお申込みいただいた場合、いずれか一方のお申込みのみ受け付けいたします。

* 先着順のため、応募期間中であっても定員に達した時点で募集を締め切ります。 *** 受講票の送付は行いません。**

<E メールでの申込方法>

①氏名（ふりがな）／②年齢／③電話番号／④同伴者氏名（1 名のみ可）を明記のうえ、nara@accu.or.jp までお送りください。

<FAX での申込方法>

下記応募欄に必要事項をご記入のうえ、FAX 番号 [0743-69-5021] までお送りください。

<なら歴史芸術文化村での申込方法>

下記応募欄に必要事項をご記入のうえ、なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 1 階に設置している応募ボックスへご応募ください。

ご本人欄	同伴者欄（1 名のみ可）
<氏名>（ふりがな）	<氏名>（ふりがな）
<年齢>	<年齢>
<電話番号>	<電話番号>

* ご記入いただきました個人情報は、当事業以外には使用いたしません。

お問い合わせ

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所（ACCU 奈良）

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町 437-3 なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 2 階

電話：0743-69-5010 FAX：0743-69-5021 メールアドレス：nara@accu.or.jp